

2024年度桜美林大学リベラルアーツ学群

多文化共生デー



日時：2024年12月11日(水) 11:00～16:30

場所：桜美林大学町田キャンパス 明々館 BM306教室

(申込み不要 + 無料 + 通訳付き)

第1部 11:00 - 13:00 ワールド・ゲーム・カフェ

博物館アウトリーチ教育研究会 / 草の根プロジェクト

第2部 13:15 - 14:50 公開講演会

13:15 - 13:20 開会の辞 酒川 愛 (OSSCA学生)

13:20 - 13:25 LA学群長挨拶 種市康太郎 (LA学群長)

13:25 - 13:30 講師紹介 鷹木恵子 (LA学群教授)

13:30 - 14:30 Public Lecture (in English) Professor Hasibullah Mowahed

The Past, Present, and Future of Afghanistan in the light of Allameh Faizani's Thoughts

14:30 - 14:50 質疑応答 + お礼の言葉 原 陽太 (OSSCA学生)

14:50 - 15:10 休憩

第3部 15:10 - 16:50 学生の調査研究報告

15:10 - 15:40 モンゴル・フィールドワークの報告

15:40 - 16:40 文化人類学調査研究の報告

16:40 - 16:50 閉会の辞 小野綾夏 (OSSCA学生)



<講演者 Hasibullah Mowahed 先生の紹介>

アフガニスタン・カブール大学経済学部卒業。東京外国語大学大学院修士課程(国際関係論専攻)修了。論文タイトルは、*Social Determinant of Economic Development in Post-Taliban Afghanistan*。指導教官は伊勢崎賢治元教授。専門は数理経済学、統計学、開発経済学。1996-2021年カブール大学経済学部准教授、2011-2021年アフガニスタン国立統計情報局副所長を兼任。2022年にタリバン政権から逃れて来日。現在、千葉大学特別研究員、東京外国語大学非常勤講師。

第1部 ワールド・ゲーム・カフェ（博物館アウトリーチ教育研究会 / 草の根国際理解教育支援プロジェクト）

ワールド・ゲーム・カフェは、世界のさまざまなボードゲーム等の遊びを通して、学生のみなさんが交流し、学内で横つながりを広げる空間です。今回はセルフ・サービスで世界のお茶も一緒に楽しみつつ、多文化共生について考えましょう。



ガーナの
オワレ



インドの
へびとはしご



モンゴルの
シャガイ

第2部 公開講演会（英語）

The Past, Present, and Future of Afghanistan in the light of Allameh Faizani's Thoughts

アフガニスタンの過去・現在・未来 — A. Faizaniの思想から

< Summary >

After the Taliban regained power in Afghanistan in 2021, the economic, political, and social problems of the people intensified. Although Afghanistan has a strategic geographical location, abundant natural resources, and brilliant intellectuals, poverty and misery are escalating every day. To comprehend the current situation in Afghanistan, it is essential to review the country's past, the impact of the warlords' invasion, and its distressing outcome.

For navigating the future, I will introduce the philosophy of Allameh Faizani, one of the most important contemporary Afghan thinkers towards peaceful coexistence, equality, and justice not only in Afghanistan but also all over the world.

< 講演者 Hasibullah Mowahed 先生 プロフィール >

アフガニスタン・カブール大学経済学部卒業、東京外国語大学大学院修士課程（国際関係論）修了。指導教官は伊勢崎賢治教授。元カブール大学経済学部准教授、元国立統計情報局副所長、2022年に来日。現在、千葉大学特別研究員、東京外国語大学非常勤講師
専門は、数理経済学、開発経済学、統計学

第3部 学生の調査研究報告

司会： 得能 梓聖 (LA3年)

<モンゴルでのフィールドワーク報告>

木下 雅之 (LA3年) 馬から自動車へ

— モンゴルにおける移動手段の変遷と未来に向けた課題の解決 —

恵澤 侑汰 (LA4年) モンゴル・ウランバートルでの日本語教師ボランティアの活動報告

<文化人類学調査報告>

チンタカ・サダルワン (LA4年) スリランカのアーユルヴェーダ医療

安田 美結 (LA3年) フィジーにおけるゴミ問題改善に向けた活動報告

三浦 遼馬 (LA3年) タイ北部の少数民族が直面している水資源の諸問